

コラム

ドクター岩崎のお気軽相談室

執筆：御殿山クリニック横浜院長 岩崎純也先生  
(川井地域ケアプラザ協力医)



本日は近年再流行してきた麻疹（はしか）についてお話しします。  
麻疹は子供への予防接種を2回にしたおかげで2015年に国内でほぼ感染者がいない状態となりましたがまだ流行していた東南アジアへの渡航者が罹患し、帰国後に国内で再度感染者を増加させる結果となりました。

はしかの予防として、現在小児期にMRワクチン（風疹との混合ワクチン）が定期接種となっています。特徴としては、潜伏期間が2週間前後で発熱、感冒様症状で発症します。発熱は二相性（いったん上がって下がるがまた上がること）を示します。皮膚にでる発疹としては耳の後ろや頬から始まり体幹・四肢へ広がる癒合傾向を示す小紅斑がみられ時に網状の外観を呈します。また、発疹が治癒した後に色素沈着を示すことも特徴です。口腔粘膜には特徴的なKoplik斑がでます。Koplik斑は感染力の強いカタル期（感染後2～5病日）にでやすいため、これが出ているときは周囲への感染に気を付ける必要があります。学校保健法では解熱した後3日間を経過するまでは登校禁止とされています。

合併症は非常にまれですが罹患した場合重篤になることが多く、角膜潰瘍、中耳炎、肺炎、SSPE（亜急性硬化性全脳炎）などがあり注意が必要です。

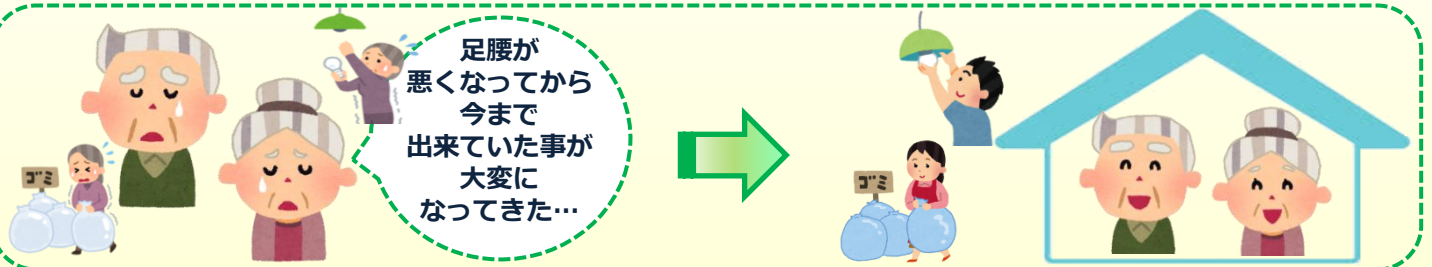
川井地区で  
6月から

生活支援体制整備事業 コーディネーター 渡邊 広美



『ちょこっとボランティア』活動がはじまります!!

『ちょこっとボランティア』とは・・・住民同士の助け合い・支え合いで日常生活の「ちょっと困った…」を解決する為の『ちょっとした お手伝い』をするボランティア活動です。作業をするだけではなく見守りという大きな役割もかねています。



「ちょこっとボランティア」大・募・集!!

川井地区「ちょこっとボランティア」活動開始のお知らせ

【ボランティア申込方法】

1. 川井地区社会福祉協議会へ申込用紙（募集）をFAXにて送信  
受付時間：09:00～11:00
2. お住まいの町内会・自治会へ申込用紙（募集）をお届け  
※お住まいの町内会・自治会へお申し込みください

【ボランティアの活動開始までの流れ】

1. 申し込み（※1ヶ月前～3ヶ月前）
2. ボランティア説明会・研修会（※4月～5月）
3. ボランティア本発着（※5月～6月）

お問い合わせ先  
川井地区社会福祉協議会  
045-952-1111



「ちょこっとボランティア」  
組織立上げに向け  
ボランティア活動をして  
いただける方を  
募集しています！

各町内会自治会にて申込受付中！  
FAXは、川井地域ケアプラザまで！

生活・身体状況が変わっても少しのお手伝いがあれば住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らし続けることが出来る方がたくさんいます！



川井地域の「助け合い活動」に、ご理解ご協力をお願いします。

事業実施：川井地区社会福祉協議会・川井地区町内会自治会連合会

